

**CHO-70SDI
パラレルリモコン
取扱説明書**

必ずお読みください！

ビデオトロン株式会社

この製品を安全にご使用いただくために



警告

誤った取扱いをすると死亡または重傷、火災など重大な結果を招く恐れがあります。

1、電源プラグ、コードは

- ・指定された電源電圧(AC100V 50/60Hz)以外では使用しないでください。
- ・AC 電源(室内電源)の容量を超えて機械を接続し長時間使用すると火災の原因になります。
- ・差込みは確実に。ほこりの付着やゆるみは危険です。
- ・濡れた手でプラグの抜き差しを行わないでください。
- ・抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを持って引っ張らないでください。
- ・コードは他の機器の電源ケーブルや他のケーブル等にかませないでください。
- ・コードの上に重い物を載せないでください。電源がショートし火災の原因になります。
- ・機械の取り外しや清掃時等は必ず機械の電源スイッチを OFF にしてからプラグを抜いてください。

2、本体が熱くなったら、焦げ臭いにおいがしたら

- ・すぐに電源スイッチを切ってください。ただし、電源回路上、切れない場合があります。その時は電源プラグを正しく抜いてください。機械の保護回路により電源が切れた場合、あるいはブザーによる警報音がした場合にはすぐに電源スイッチを切るか、電源プラグを抜いてください。
- ・上下に設置されている機械の電源スイッチまたはメインのブレーカーを切ってください。
- ・空調設備を確認してください。
- ・しばらく、手や体を触れないでください。ファンの停止が考えられます。設置前にファンの取り付け場所を確認しておきファンが停止していないか確認をしてください。5年に一度はファンの交換をおすすめします。
- ・機械の通風孔をふさぐような設置をしないでください。熱がこもり火災の原因になります。
- ・消火器は必ず1本マシナールームに設置し緊急の場合に取り扱えるようにしてください。
- ・弊社にすぐ連絡ください。

3、機械の近くでは飲食やタバコ、火気を取り扱うことは絶対に行わないでください。

- ・特にタバコ、火気を取り扱うと電気部品に引火し火災の原因になります。
- ・機械の近く、またはマシナールーム等の密閉された室内で可燃性ガスを使用すると引火し火災の原因になります。
- ・コーヒーやアルコール類が電気部品にかかると危険です。

4、修理等は、ご自分で勝手に行わないでください。

下記のあやまちにより部品が発火し火災の原因になります。

- ・部品の取り付け方法(極性の逆等)を誤ると危険です。
- ・電源が入っている時に行うと危険です。
- ・規格の異なる部品の交換は危険です。

5、その他

- ・長期に渡ってご使用にならない時は電源スイッチを切り、安全のため電源プラグを抜いてください。
 - ・重量のある機械は1人で持たないでください。最低2人でかかえてください。腰を痛めるなど、けがのもとになります。
 - ・ファンが回っている時は手でさわらないでください。必ず停止していることを確かめてから行ってください。
 - ・車載して使用する時は確実に固定してください。転倒し、けがの原因になります。
 - ・本体のラックマウントおよびラックの固定はしっかり建物に固定してください。地震などによる災害時危険です。
- また、地震の時は避難の状況によりブレーカーを切るか、火災に結び付かない適切な処置および行動を取ってください。そのためには日頃、防災対策の訓練を行っておいてください。
- ・機械内部に金属や導電性の異物を入れないでください。回路が短絡して火災の原因になります。
 - ・周辺の機材に異常が発生した場合にも本機の電源スイッチを切るか電源プラグを抜いてください。



注意

誤った取扱いをすると機械や財産の損害など重大な結果を招く恐れがあります。

1、操作卓の上では飲食やタバコは御遠慮ください。

コーヒーなどを操作器内にこぼしスイッチや部品の接触不良になります。

2、機械の持ち運びに注意してください。

落下等による衝撃は機械の故障の原因になります。

また、足元に落としたりしますと骨折等けがの原因になります。

3、フロッピーディスクやMOディスクを取り扱う製品については

- ・規格に合わないディスクの使用はドライブの故障の原因になります。
- マニュアルに記載されている規格の製品をご使用ください。
- ・長期に渡り性能を維持するために月に一回程度クリーニングキットでドライブおよびMOディスクをクリーニングしてください。
 - ・フィルターの付いている製品はフィルターの清掃を行ってください。
- 通風孔がふさがり機械の誤動作および温度上昇による火災の原因になります。
- ・強い磁場にかかる場所に置いたり近づけたりしないでください。内部データに影響を及ぼす場合があります。
 - ・湿気やほこりの多い場所での使用は避けてください。故障の原因になります。
 - ・大切なデータはバックアップを取ることをおすすめします。

●定期的なお手入れをおすすめします。

- ・ほこりや異物等の混入により接触不良や部品の故障が発生します。
- ・お手入れの際は必ず電源を切ってプラグを抜いてから行ってください。
- ・正面パネルから、または通風孔からのほこり、本体、操作器内部の異物等の清掃。
- ・ファンのほこりの清掃
- ・カードエッジコネクタタイプの基板はコネクタの清掃を一ヶ月に一度は行ってください。

また、電解コンデンサー、バッテリー他、長期使用劣化部品等は事故の原因につながります。
安心してご使用していただくために定期的な(5年に一度)オーバーホール点検をおすすめします。
期間、費用等につきましては弊社までお問い合わせください。

**上記現象以外でも故障かなと思われた場合は弊社にご連絡ください。

☆連絡先………ビデオترون株式会社

〒193-0835 東京都八王子市千人町2-17-16

TEL 042-666-6329

FAX 042-666-6330

受付時間 8:30～17:00

E-Mail cs@videotron.co.jp

◎土曜・日曜・祝祭日の連絡先

留守番電話 042-666-6311

緊急時 ** 090-3230-3507

受付時間 9:00～17:00

**携帯電話の為、通話に障害を起こす場合がありますので、あらかじめご了承ください。

..... 目 次

この製品を安全にご使用いただくために	I
1. 概 説.....	1
2. 機能チェック	1
1. 構 成.....	1
2. 機能チェック接続図.....	1
3. 基本動作チェック.....	1
3. 各部の名称と働き	2
4. トラブルシューティング	3
5. 仕 様.....	4
1. 定 格.....	4
2. コネクターピン番号.....	4
3. 付属コントロールケーブル仕様.....	4
6. 外形寸法図	5

1. 概 説

CHO-70SDI専用の現用/予備切り替え器です。AUTO/MANUALモードの切り替えもできます。

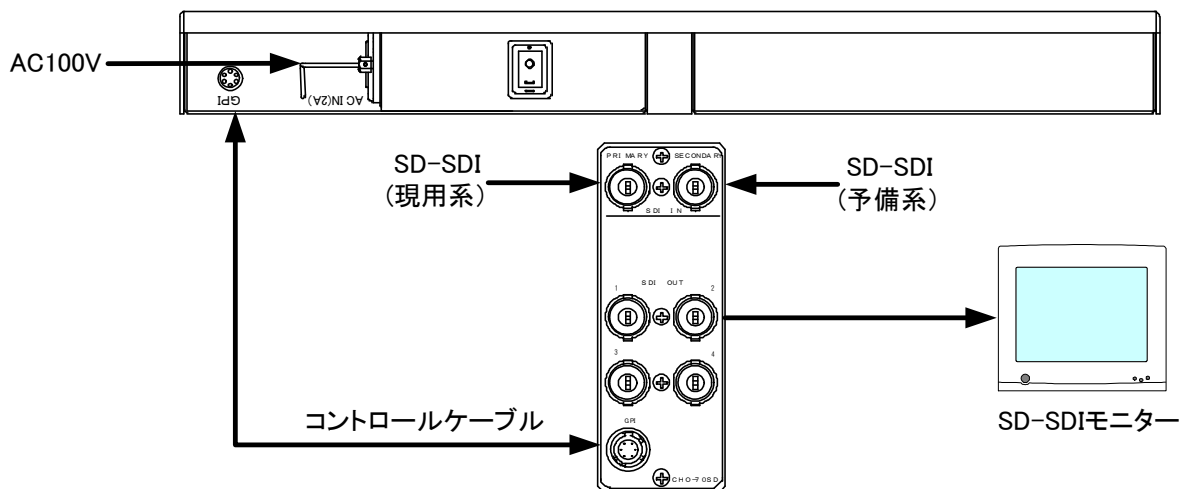
現用、または予備系にアラームが発生した時、アラームランプが点灯し、警告します。AUTOモード時は、現在の出力が現用系か、予備系か、スイッチのランプで確認することができます。

2. 機能チェック

1. 構 成

番号	品名	型名・規格	数量	記事
1	CHO-70SDI パラレルリモコン		1台	
2	コントロールケーブル	20M	1本	
3	電源ケーブル		1本	
4	ヒューズ	2 A	3 本	
5	マウントビス	5mm	4本	
6	取扱説明書		1部	本書

2. 機能チェック接続図



3. 基本動作チェック

下記の操作で本体が正常に動作していることをチェックします。

- (1) 電源プラグをAC100Vのコンセントに挿入します。
- (2) 付属のコントロールケーブルでパラレルリモコンとCHO-70SDIを接続します。
- (3) 映像の異なる二種類のSD-SDI信号をCHO-70SDIのPRIMARY、SECONDARYに入力します。
- (4) パラレルリモコン、CHO-70SDIの電源を投入します。
- (5) パラレルリモコンの[AUTO/MANUAL]スイッチを押し、MANUALのランプを点灯させます。
- (6) パラレルリモコンの[現用/予備]スイッチを押すと、出力信号が現用系⇄予備系に切り替わります。

3. 各部の名称と働き

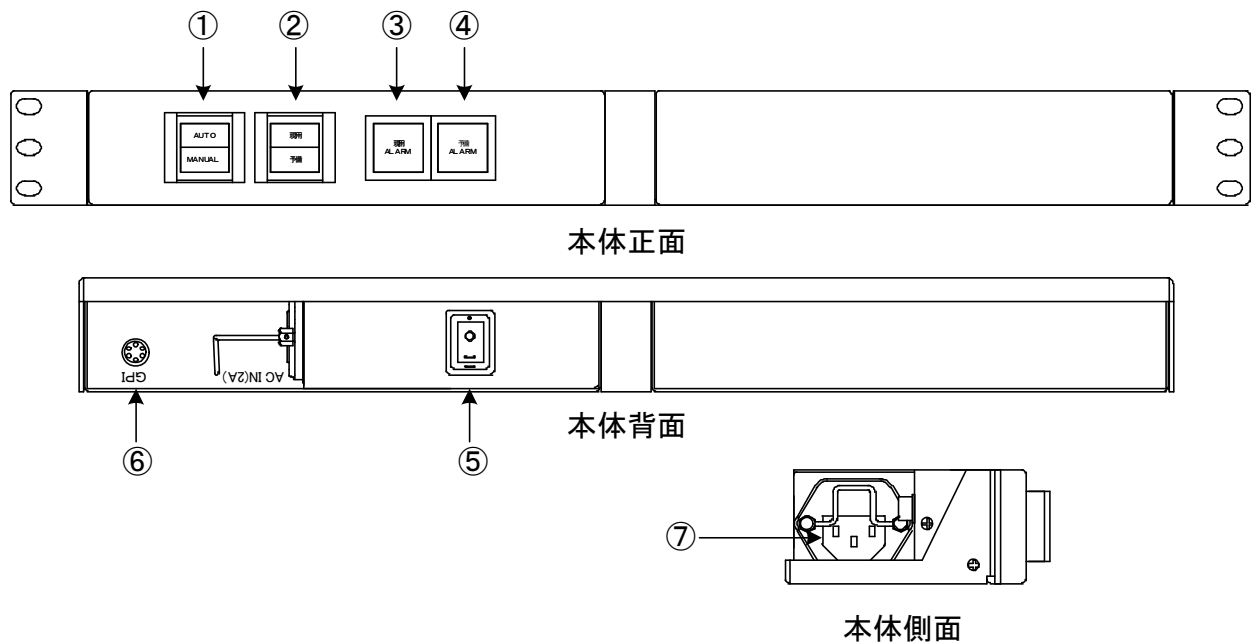


図3-1 各部の名称と働き

①AUTO/MANUALスイッチ

CHO-70SDIへ、AUTO/MANUALの接点を送ります。AUTO、MANUALのランプは、スイッチの状態に合わせて点灯します。

②現用/予備スイッチ

CHO-70SDIへ、現用/予備の接点を送ります。現用、予備のランプは、CHO-70SDIのP/S TALLYを受けて変化します。

③現用アラーム

CHO-70SDIのPRIMARY ALARMのタリ－を受けて点灯します。

④予備アラーム

CHO-70SDIのSECONDARY ALARMのタリ－を受けて点灯します。

⑤POWERスイッチ

パワ－スイッチです。

⑥GPIコネクター

本機とCHO-70SDIを接続するI/Fです。付属のコントロールケーブルを使用してください。

⑦AC IN

3端子のAC電源コネクターです。AC100Vのコンセントに付属の電源ケーブルを接続します。電源コネクターはヒューズホルダー付きです。出荷時は2Aのヒューズが実装されています。

4. トラブルシューティング

トラブルが発生した場合の対処法です。(文中の→は対処方法を示しています)

筐体のトラブルに関しては、筐体の取扱説明書もあわせてご覧ください。

現 象 電源が入らない！

原 因 ・筐体の電源ケーブルは接続されていますか？

・POWERスイッチはONになっていますか？

→パラレルリモコンに電源を通電すると、正面のAUTO/MANUAL、または現用/予備のスイッチのランプが点灯します。どちらも点灯しない場合は下記の連絡先にご連絡ください。

現 象 スイッチが反応しない！

原 因 ・AUTO/MANUALスイッチのランプは切り替わりますか？

→AUTO/MANUALスイッチはCHO-70SDIと接続しなくてもランプが切り替わります。

ランプが切り替わらない場合、本体が故障している可能性があります。

下記の連絡先にご連絡ください。

・現用/予備スイッチのランプは切り替わりますか？

→現用/予備スイッチのランプはCHO-70SDIと接続されていないと切り替わりません。

ランプが切り替わらない場合、本体が故障、またはケーブルの断線が考えられます。

下記の連絡先にご連絡ください。

お問い合わせは、当社製造技術部までご連絡ください。

☆連絡先………ビデオトロン株式会社

〒193-0835 東京都八王子市千人町2-17-16

TEL: 042-666-6329

FAX: 042-666-6330

e-mail: cs@videotron.co.jp

土曜、日曜、祝祭日時は本マニュアル最終頁の緊急時の連絡先をご参照ください。

5. 仕 様

1. 定 格

◇GPI	HR10A-7R-6SB (ヒロセ)
◇電源	AC90～120V
◇消費電力	1VA 以内
◇外形寸法/重量	480W×90H×44D 1.5kg
◇使用温度	0～40℃

2. コネクターピン番号

ピン番号	信号	機能	信号内容
1	P/S SELECT	現用系/予備系 選択出力	OPEN: 現用系、CLOSE: 予備系
2	AUTO/MANU	AUTO/MANUAL 選択出力	OPEN: AUTO、CLOSE: MANUAL
3	P/S TALLY	現用系/予備系 状態入力	OPEN: 現用系、CLOSE: 予備系
4	PRIMARY ALARM	現用系エラー入力	OPEN: エラーなし、CLOSE: エラーあり
5	SECONDARY ALARM	予備系エラー入力	OPEN: エラーなし、CLOSE: エラーあり
6	GND	GND	GND

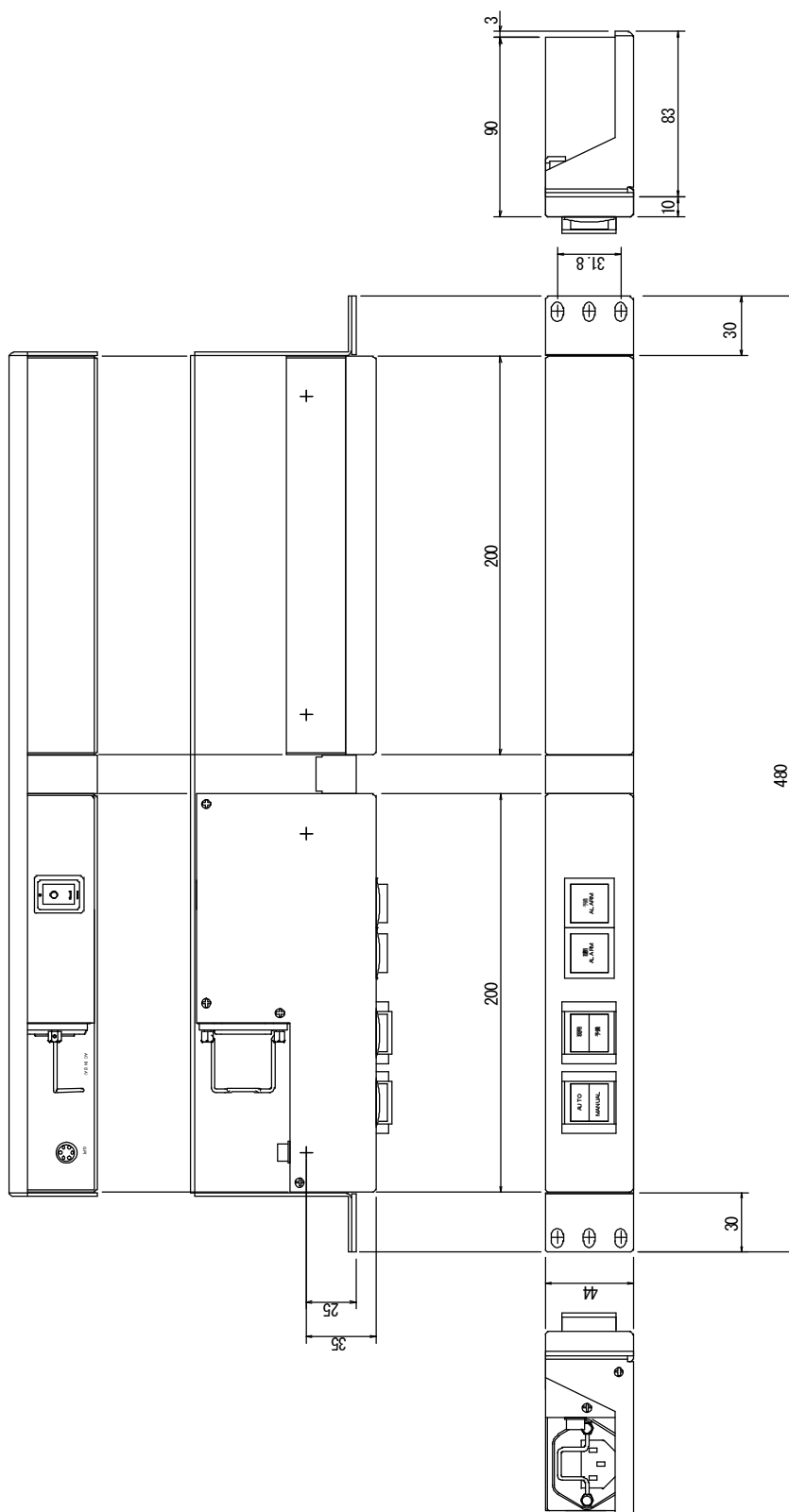
3. 付属コントロールケーブル仕様



6. 外形寸法図

◇本体外形寸法

・480W×44H×90D 1.5kg(突起物を除く)



御使用各位 殿

ビデオトロン株式会社

製造技術部

緊急時の連絡先について

日頃は、当社の製品をご使用賜わりまして誠にありがとうございます。
ご使用中の製品が故障する等の緊急時には、下記のところへご連絡いただければ
適切な処置を取りますので宜しくお願い申し上げます。

記

◎営業日の連絡先

ビデオトロン株式会社 製造技術部

〒193-0835 東京都八王子市千人町2-17-16

TEL 042-666-6329

FAX 042-666-6330

受付時間 8:30~17:00

e-mail:cs@videotron.co.jp

◎土曜・日曜・祝祭日の連絡先

留守番電話 042-666-6311

緊急時 090-3230-3507

受付時間 9:00~17:00

※携帯電話の為、通話に障害を起こす場合がありますので、あらかじめご了承願います。

無断転写禁止

- ・このファイルの著作権はビデオtron株式会社にあります。
- ・このファイルに含まれる文書および図版の流用を禁止します。